

平成 28 年 7 月

志学会執行委員会

委員長 大西 里実 殿

学 生 部 長

川北 靖之

平成 28 年 3 月 31 日付けで提出のありました「志学会任期末要望書」に対して、下記のとおり回答します。

記

1. 教学

1-1. 成績開示日および履修登録開始日の早期化について

《要望事項》

現在、成績開示および履修登録開始日はセメスターが始まるほぼ直前です。そのため、次のセメスターに向けての学習予定だけでなく学生生活における予定が立てづらくなっている現状です。これらの早期化により、取り組むべき学習課題の早期発見や履修したい授業の準備ができると考えられます。

そこで、成績開示および履修登録期間の早期化を要望致します。

《回答》

現在、成績発表日は履修登録開始日の約 2 週間前、履修登録開始日は授業開始日の約 2 週間前としています。教学センターとしては、学生各自が大学 4 年間の履修計画を立てることにより、現行の日程で取り組むべき学習課題の早期発見や履修したい授業の準備に対して十分な時間が確保できていると考えます。このことから、成績発表日および履修登録開始日の変更は考えておりません。

1-2. 試験日程発表の早期化について

《要望事項》

現在、試験日程の発表は一ヶ月前です。試験日程は普段の授業とは時間割が異なるため、学生は勉強の予定だけでなく学生生活における予定が立てづらくなります。この早期化により、学生は余裕を持って授業や勉強に取り組むことができ、試験に

臨めると考えられます。

そこで、試験日程発表の早期化を要望致します。

《回答》

現在、試験日程の発表はレポート試験については約1ヵ月前、筆記試験については2週間から3週間前に行われています。授業の進捗状況により、出題範囲・形式等を再検討／調整される先生方もおられます。このことから、事務側で対応できる範囲での努力はしますが、ご要望にかなうほどの早期化は、現状ではいたしかねます。

1－3. 必修科目、教職科目の重複について

《要望事項》

現在、各学部等の必修科目と教職科目の重複があります。必修科目は卒業に必要なものであり、また教職科目は教員免許の取得には必要なものであります。それらの授業が重複することにより希望通りの履修登録ができない学生もいます。

そこで、必修科目、教職科目の重複についての改善を要望致します。

《回答》

学部・学科で程度の差はありますが、実際に卒業に必要な科目と教職課程科目の時間割が重複している科目もあります。まずは所属学部・学科の卒業を優先して、あわせて3年次末までに「教育実習履修資格条件」を満たすことを見据えながら、複数年での履修計画をしっかりと立ててください。

なお、教職課程教育センターでは、教職課程科目と学部・学科の必修科目の時間割重複を改善するため、①教職課程科目の時間割編成の時期を例年より早め、各学部・学科との調整の時間を十分に確保すること、②春学期・秋学期ともに開講している教職課程科目は各学期で異なる曜日・時限に開講することに取り組んでいます。さらに、③特に時間割重複が起りやすい2～4時限目に開講している教職課程科目を1時限目あるいは5時限目に変更することも検討しています。

このように、極力重複を避けるために種々取り組んでいますが、(教科教育法を除く)「教職に関する科目」は全校種・全教科共通で開設していること、学部・学科によっては教育効果を高めるために固定した曜日・時限に必修科目を開講していることなど、物理的に重複が避けられない場合があることをご理解ください。

2. 施設

2-1. 電波状況の改善について

《要望事項》

昨年提出した『志学会任期末要望書』にて電波状況の情報開示の要望を提出させて頂きました。その結果、電波状況が改善されていることを確認しました。しかし、未だ学生から改善要望の声が上がっており、当委員会でも独自の調査を行いました。その結果、一部の場所では未だに改善が必要だと思われる場所を確認しました。

特に雄飛館内クラブ BOX では、携帯電話会社の電波と学内 Wi-Fi の電波の両方が通じない状況です。これらの団体の資料作成・調査・情報共有といった日常的な活動には、電波環境が整備されている必要があります。具体的な場所は以下の通りです。

- ・ 1階 放送局
- ・ 2階 新聞局, 学生健康保険部会
- ・ 3階 会計監査委員会, 神山祭実行委員会
- ・ 5階 志学会執行委員会, 体育会本部, 志学会学生議会事務局, 自治会会議室

そこで、本年度と来年度の電波改善状況の情報開示および電波状況の改善を要望致します。なお、雄飛館内クラブ BOX については、各部屋への Wi-Fi ルーター設置等による電波改善を提案致します。

《回答》

電波には携帯電話会社のアンテナによるもの、学内 Wi-Fi によるものの大きく2種類があります。

携帯電話会社の電波改善については、従前より docomo, au, Softbank 各社に電波状況の改善を要望し、現在各社とも前向きに改善策を検討していただいております。改善策としては、校舎の屋上にアンテナを増設することになりますが、設置には京都市の景観条例等に適合（景観や高さ）する必要があるため、学内すべてを完全に網羅することは難しいのが現状です。現在、各社の進捗はまちまちですが適合した場所から順次善処策を実施しています。また、今後の予定は各社の判断によります。

平成 25 年から現在（平成 28 年 4 月）までの工事实績および今後の予定は以下のとおりです。

au	平成 25 年度	4 号館	アンテナ増設
	平成 28 年度	4 号館	アンテナ増設（夏頃予定）

docomo	平成 26 年度	5 号館, 10 号館, 13 号館	アンテナ新設, 第 2 体育館 アンテナ増設
Softbank	平成 27 年度	本館	アンテナ増設
	平成 28 年度	並楽館	アンテナ新設 (予定)
WiMAX	平成 25 年度	4 号館	アンテナ新設
Willcom	平成 25 年度	4 号館	アンテナ増設

雄飛館クラブ BOX 内の学内 Wi-Fi 電波状況について、情報センターで測定を行いました。その結果、放送局、新聞局、学生健康保険部会、会計監査委員会、神山祭実行委員会、志学会執行委員会、志学会学生議会事務局、体育会本部では、問題なく接続できました。自治会会議室と志学会学生議会事務局では、電波状況が悪かったので、改善するために、無線 LAN アクセスポイントのアンテナの向きや位置を調整いたしました。

なお、無線 LAN アクセスポイントの特性として、一旦接続すると、場所を移動しても、元々接続されていた無線 LAN アクセスポイントへの接続を維持しやすい傾向があるため、場合によっては最寄りの無線 LAN アクセスポイントに接続されないことがあります。その際は、一度、学内 Wi-Fi との接続を切断して、再接続してください。

2-2. 雄飛館におけるトイレ増設について

《要望事項》

現在、雄飛館には 2・3・4 階にトイレが設置されていますがその数は不足しています。(なお、4 階の保健管理センター内にあるトイレは、ほとんど利用されていません。)

建物全体における個室トイレの数は、2 階では男子 2 つ 女子 2 つ、3 階では男子 2 つ 女子 2 つありますが、1 階と 5 階にはありません。

雄飛館は学外の方の訪問が多い上、多くの学生が学業に励むために集う場所です。その上、今後、新たな学部・学科が新設されるため、雄飛館は、より多くの人を使用する場所になり、トイレの混雑が予想されます。

そこで、雄飛館 2・3 階のトイレ増設および 1・5 階のトイレ新設を要望致します。

《回答》

サギタリウス館が竣工し、雄飛館と各階で接続されました。サギタリウス館のトイレは雄飛館に近い場所にありますので、こちらも合わせてご利用ください。

サギタリウス館の個室トイレは 1 階から 5 階まで全フロアにあり、合計男性 18 個、女性 37 個の個室があります。

2-3. 学内施設のトイレ改修について

《要望事項》

現在、バスプール付近及び第2グラウンドのトイレが非常に古びており、利用しにくい状態にあります。設置場所的に学外の方も利用する頻度が高いトイレであるため、印象を悪くしています。

そこで、バスプール付近及び第2グラウンドのトイレ改修を要望致します。

《回答》

確かにご指摘のトイレは古い状況です。次年度予算計画で改修を検討します。ただ、学内施設改修には優先度がございまして、より緊急性の高い案件があればそちらを優先しますのでご了承ください。

2-4. 便座消毒用アルコールの設置について

《要望事項》

近年、トイレの便座が様々な感染症の感染経路となることが注目されてきており、学生からの便座消毒用アルコールへのニーズが高まってきております。トイレは学内関係者だけでなく、学外の方も利用する公共設備であるため、早急に設置されることを要望します。なお、設置を機にアルコール消毒の習慣づけが期待できると考えます。

そこで、学内全てのトイレへの便座消毒用アルコールの設置を要望致します。

《回答》

シートクリーナーは教室棟及び並楽館の女子トイレを中心に95か所に設置しておりますが、全てのトイレへの設置は、400か所以上となるため多くの予算が必要となり、予算の都合上難しいのが現状です。優先度の高い設置個所をご提案ください。次年度以降の事業計画で設置場所について検討します。

2-5. ウォシュレット機能追加について

《要望事項》

本学にはウォシュレット機能の無いトイレを設置している場所がいくつかあります。トイレは学内関係者だけでなく、学外の方も利用する場所であり、誰もが不便なく利用したいと思う場所です。

そこで、学内すべてのトイレへのウォシュレット機能追加を要望致します。

《回答》

ウォシュレットへの切り替えは、電源工事も必要であり、費用が多く必要です。新たに建設する建物にはウォシュレットを導入しており、徐々にその率を高めていきたいと考えています。

2-6. 第2グラウンド施設改修について

《要望事項》

第2グラウンドの施設や備品が老朽・破損しています。

更衣室や男女共有のシャワー室は穴があき、扉の一部が外れかけており、普段通り使用するには程遠い状況です。そのため、練習試合などで他大学の学生が使用できる状態ではありません。

加えて、ラインカー・とんぼが破損しています。ラインカーは線を真っ直ぐ引くことができない状態のため正確な線でプレーすることができず、とんぼは本来の機能を失っており、競技自体への支障や怪我の恐れなどの影響があります。

そこで、第2グラウンドの施設改修および備品の定期的な買い替えを要望致します。

《回答》

第2グラウンドのクラブボックス、シャワールームについて、現場を確認し、改修が必要であると判断致しました。平成28年度中に対応します。また、ラインカー、とんぼ等の備品についてはすでに改修済みです。今後、補修または新規購入が必要と思われる備品について、迅速に対応いたしますので、随時ご報告いただきますよう、ご協力お願いいたします。

2-7. イス・ベンチ・テーブル増設について

《要望事項》

現在、学内には、食堂・屋外にイス・ベンチ・テーブルが設置されています。しかし、学生の数に対して不足しており、特に、屋外では、ファミリーマート前階段やテラス階段で昼食を取る人も多く、通行の妨げにもなっております。

そこで、食堂およびウッドデッキへのイス・ベンチ・テーブル増設を要望致します。

《回答》

平成27年度に並楽館2階食堂の椅子を約100脚追加しました。サギタリウス館前にもテーブル席を設けましたので、これらをご利用ください。加えて、12号館前ウッドデッキに、

テーブル・椅子の増設を検討します。

2-8. 情報処理教室の開放について

《要望事項》

現在、情報処理教室は、すべてが開放されているわけではなく、授業で使っていない教室でも、使えない場合があります。特に、テスト前や就活時期には利用者が多く利用できない状況です。

そこで、授業で使っていない情報処理教室すべての開放を要望致します。

《回答》

現在、情報処理教室は10301 オープンパソコンルーム、32 オープンパソコンルーム、図書館パソコン室の3教室について、授業を全く行わない自習利用専用教室としており、それ以外のいくつかの情報処理教室についても、授業等が入っていない時間に限定して自習利用が可能な教室としています。また、授業期間や定期試験期間には、この他、5201 オープンパソコンルームや、12302 オープンパソコンルームなども授業時間や試験時間を除いて自習利用教室として開放しており、それらの情報処理教室については、コンピュータ環境の使い方やPOSTのお知らせから、自習利用教室として開室スケジュールが確認できます。

先に記載しましたように、情報処理教室の利用が集中した場合は、その利用状況に応じて順次開放する教室を増やしていますが、3つの自習利用専用教室の使用状況をみた場合、図書館パソコン室については常時高い利用率を示していますが、他の2教室については比較的空いている時間帯があるのも現状です。さらに、情報処理教室には高価な情報機器を設置しているため、セキュリティの観点からも常にすべての情報処理教室を開放することや、開室時間の延長は難しいと考えております。しかしながら、引き続き利用が増えるようでしたら、他の使用されていない情報処理教室も開放いたします。

なお、昨年度、学生の皆さんが持ち込んだ情報デバイス（パソコン、タブレット端末、スマートフォン）を学内全域で授業のみならず、課外活動その他の多様な生活シーンで活用できるよう、無線LAN（Wi-Fi）を1人あたり5台のデバイス使用まで対応できるように強化しており、通常教室やロビー等からネットワークに接続できますので、持ち込み可能なそれらのデバイスを所有している方は、是非、学内に持ち込んで活用していただきたいとも考えています。

2-9. 充電スポット新設について

《要望事項》

現在、学生一人ひとりがスマートフォンやノートパソコンなどの電子機器を持つことは、学生生活における休講・教室変更確認や資料作成・発表といった場面で欠かせないものとなっています。

そのため、教室のコンセントを使用し電子機器を充電している学生が多くいます。その充電コードが教室内での移動を困難にしており、転倒の恐れやコードの破損といった学生同士でのトラブルの種になっています。

そこで、充電スポットの新設を要望致します。具体的な設置場所や利用方法、マナー啓発などの詳細を検討するために大学との話し合いの場を設けさせて頂くことも併せて要望致します。

《回答》

パソコンの持ち込みを想定した授業は、コンセントを備えた教室で行われていないでしょうか。もしコンセントがない教室で実施されていた場合は、教員に授業を実施する教室をコンセントがある教室へ変更することをご要望ください。

スマートフォンなどの機器への充電については、各個人がご自宅で行ってください。

2-10. 課外活動棟への冷房機能の追加について

《要望事項》

現在、課外活動棟クラブBOXの空調設備には暖房機能はありますが、冷房機能はありません。

特に、写真部の暗室は、活動上、窓を開けることができません。そのため、夏の室温は、体調に影響を与えるほど高くなっているのが現状です。

学生の健康が阻害されない環境でクラブ活動を行えるよう、課外活動棟のクラブBOXに冷房機が設置されている必要があります。

そこで、課外活動棟への冷房機能の追加を要望致します。

《回答》

教室の空調設備を優先して改修しているため、課外活動棟への冷房設置はしばらく予定にありません。窓での温度調節、活動時間帯の工夫などをご対応くださるようお願いいたします。

2-11. 掲示板の活性化について

《要望事項》

現在、学内には様々な場所に掲示板があり、その数は少しずつ増えてきています。しかし、利用法が明確でない大判ポスター掲示板や、勧誘時期や神山祭の時期を除いて活用できていない掲示板といった課題があります。これらの課題解決のため、今後新設する掲示板や、現在の掲示板の利用方法について意見交換会を行いたいと思います。

そこで、学生でも利用可能な大判ポスター掲示板を要望致します。この詳細を含め、学内の掲示板全体の活性化を検討するために大学との話し合いの場を設けさせて頂くことも併せて要望致します。

《回答》

ご指摘いただきましたとおり、学内には業務用の大判ポスター掲示板が設置されていますが、学生用の掲示板はありません。現状を踏まえ、今後どのように掲示板を運用していくかを検討する場を設けましょう。

3. 課外活動

3-1. 応援広報について

《要望事項》

現在、体育会本部を中心に、クラブ応援バスツアーや部員との交流イベントといった、体育会所属クラブを応援する様々な催しが実施されています。

今後は、関係各所との協力体制を整え、大学全体を巻き込むようなクラブ応援広報に挑戦していきたく存じます。

そこで、応援広報について話し合いの場を設けさせて頂くことを要望致します。

《回答》

体育会本部が中心となり、体育会所属クラブを応援する様々な企画が大学全体を盛り上げることは非常に良いことであると考えます。また、現在でも体育会本部と協力して、応援ツアーや壮行会などの企画に取り組んでいます。大学としても、体育会のさらなる発展を目指して広報面を含めサポートし、協力したく思いますので、是非とも話し合いの場を設けましょう。

3-2. 人工芝・天然芝グラウンド増設について

《要望事項》

現在、課外活動施設の天然芝グラウンドが無く、人工芝グラウンドも不足しています。

例えば、サッカー部の場合、関西学生リーグでは主に天然芝グラウンドで試合が開催されているにも関わらず、人工芝グラウンドで練習を行っています。男子ラグロス部の場合、関西学生リーグでは主に人工芝グラウンドで試合が開催されているにも関わらず、土のグラウンドで練習を行っています。そのため、ボールのバウンドの仕方の違い等に苦戦しています。他にも、アメリカンフットボール部、女子ラグロス部、陸上ホッケー部についても同様のことが言えます。

そこで、天然芝のサッカー場新設、ならびに人工芝のグラウンド増設を要望致します。

《回答》

グラウンドを新設するためには、最低でも 10,000 m²以上（参考：総合グラウンド陸上競技場：25,404 m²。神山球技場：11,629 m²）の敷地を確保する必要があります。

現在、大学周辺にこの条件を満たす候補地がないか、調査・検討している段階です。また、この計画を遂行するには、用地確保と造成に伴う経費と、完成後の運用と維持管理等に伴うランニングコスト等を試算し、長期的に保有するための諸条件を整えることが必要であり、そのための時間も必要となる点もご理解ください。

4. 福利厚生

4-1. 食堂メニューの充実について

《要望事項》

現在、食堂のメニューは充実してきていますが、以下のメニューを要望する声はまだまだ上がっています。

- ・女性も食べやすいようなヘルシーなメニューやハーフサイズのメニュー
- ・学内の様々な場所で食べやすいテイクアウトの販売数増加
- ・デザート系の販売数増加

そこで、さらなる食堂のメニューの充実を要望致します。

《回答》

平成27年度に全学生に対して調査を行った「学生食堂利用状況調査アンケート」や、志学会執行委員会と各食堂業者が直接意見を交える「食堂意見交換会」でも多数のご要望をいただいたことにより、平成27年度秋学期以降、各食堂のメニュー改革を行いました。

具体的には、7号館2階のなごみ亭では、女子学生を意識した「ロコモコ丼」や「タコライス」の販売、10号館1階のはんなり食堂では、丼などのハーフサイズメニューの増加、並楽館4階のBABY FACE PLANET' Sでは、6号館4階にて洋食メニューのテイクアウト販売を開始しました。

今回は、主に女子学生を意識したメニュー改革でしたが、女性向けのメニューやデザートは未だ少ないことが現状ですので、平成27年度秋学期での改革結果を十分に分析したうえで、さらなる充実を検討していきます。

4-2. 京都市バスの直行便再開について

《要望事項》

平成26年3月に廃止された、京都市バス北3の北大路駅バスターミナルから京都産業大学への直行便に関しまして、再度運行して欲しいとの声が学生から多く集まりました。

当時は、1日往復で各8本程出ており使用者が少ないとの理由で廃止されました。

しかし、今後新たに学部・学科が増え、学生の人数の増加も考えられるため、直行便再開の需要はますます大きくなることが予想されます。

そこで、北大路一産大前の直行便バスの再開を要望致します。

《回答》

平成25年12月末に京都市交通局より、「平成25年度末で北大路バスターミナルから京都産業大学への直行運行を取り止める」との通知があった際も本学から存続要望を行いました。以下の点線枠内とほぼ同内容の説明があり、最終的には直行便の代わりに臨時便

を増やす対応をとっていただくことで決着し、現在に至っています。

今回の要望を受け、改めて再開要望を京都市交通局に伝えたところ、以下のとおり回答がありましたのでご紹介します。

北3系統の直行運行を取り止めた理由として地域住民への配慮が挙げられます。直行運行はいわば京都産業大学生専用の運行となるため、時期によっては乗車人数が変動することから年間通しての直行運行は運行ダイヤを設定することが難しいというのが現状です。また街中にバスの回送車が通るだけでも市民から苦情が寄せられることがあり、走るなら乗せてほしいという市民の要望に応え3年前より直行運行を取り止めている状況です。また営業係数※においても、北3系統の直近（平成26年度）の結果は119ポイントであり、赤字運営となっているため、より乗客を増やすことも直行運行を取り止めた理由です。
※営業係数は、100円の収入を得るためにどれだけの費用がかかっているかを示す指標です。この数値が100より小さければ黒字、大きければ赤字であることを表しています。

これらの理由から、今後も直行運行を再開することは難しいとの見解を伺っていますが、大学としては今後も引き続き粘り強く交渉を続けていきますので、学生の皆様からも上記理由を踏まえた上で、より良い改善策があればご提示ください。

4-3. バスの増便について

《要望事項》

現在、京都市バスやシャトルバスを使用して学校に登校している学生が多くいます。時間帯によっては、1時間に10本とバスが来ており多くの学生が乗ることができています。その一方、バスの本数が少ない時間帯もあり、増便して欲しいとの声が学生から多く集まりました。

具体的には、市バスにおいては8時台と15時台、上賀茂・二軒茶屋シャトルバスにおいては18時15分～45分と21時以降の増便を求める声が上がっています。

そこで、京都市バスとシャトルバスの増便を要望致します。

《回答》

(1) 市バス（北3系統）の増便について

学生からの要望を京都市交通局に伝えたところ、以下のとおり回答がありました。

バスの運行ダイヤは1年に1回、年度初めに決めていますので、直ちに運行ダイヤを変え、増便することはできません。もし増便となれば、期間をかけて乗車人数等の調査を行う必要があります。ただ、今回のような学生の皆様からのご意見・要望は参考にさせていただきます。

現状として、特に春先はバスが混み合う傾向がありますので、混雑具合を見ながら臨時便を出して対応しています。具体的には平成 28 年 4 月現在、北大路バスターミナル発では 8 時台に 2 本、10 時台に 1 本を出しています。また京都産大発の帰りの便も 16 時に 3 本、17 時に 1 本、18 時に 1 本を出しています。バス停には Web カメラが設置されていますので、混雑状況をチェックしながら対応しています。また 15 時台の増便については現在 14 時 50 分と 15 時 10 分にそれぞれバスを 1 本出していますが、その間は運行ダイヤが無いので、混み合っている可能性があります。この点については今後調査を行い、運行ダイヤの調整を検討したいと考えています。

逆に京都市交通局から学生の皆様へのお願いとして、近年着席思考の学生が増加傾向にあり、詰めればまだ乗れるのに乗らない学生が増えてきています。新たな輸送案はコスト・人員ともに必要となりますが、皆様のほんの少しの意識で混雑が緩和されることがありますので、ご協力をお願いしたいと思います。

これらの理由を受け、大学としてまずは現状の混雑を解消させるため、京都市交通局に対して混雑状況を数値や写真等でお示しし、臨時便の増便を強く要望しています。また、平成 29 年度に向けては、運行ダイヤの増便に向けて今後も交渉を続けていきます。

(2) シャトルバスの増便について

シャトルバスの運行ダイヤについては、利用者状況等の統計およびドライバーの状況判断により発車時刻の繰り上げ、運行間隔の短縮、臨時便の運行など、現在運行しているバス台数の範囲内でその時々状況に合わせて臨機応変に対応しています。

その中で、まず 18 時～19 時については 4 月下旬の 1 週間 (4/25～4/29)、シャトルバス利用者状況を調査した結果、各シャトルバスともバスの乗車定員に収まる人数でした。

○18 時～18 時 30 分【月～金曜日 (水曜日除く)】

上賀茂シャトル 計 3 便 (05・15・25) 1 台平均 51.7 人

二軒茶屋シャトル 計 4 便 (00・10・20・25) 1 台平均 28.8 人

○18 時 30 分～19 時【月～金曜日 (水曜日除く)】

上賀茂シャトル 計 4 便 (30・35・45・55) 1 台平均 54.5 人

二軒茶屋シャトル 計 3 便 (35・40・50) 1 台平均 23.8 人

ゴールデンウィーク明けの状況は、4 月よりも落ち着いていることから、当面、現行の運行体制を継続する方向です。

次に、21 時以降のバスの増便についてですが、そもそも本学発 21 時を最終便としている根拠は、6 時限目の授業終了時刻および課外活動における諸施設の使用時刻が 20 時までとなっていることによります。もし最終便の時刻を後ろに延長すると、それに係る経費も必要となります。

本学のシャトルバスは貸切バスの形態をとっていますが、平成 24 年 4 月に発生した貸切バス (高速ツアーバス) による悲惨な事故の発生を受け、安全性の向上およびドライバーの待遇改善を図る取り組みの一環として平成 26 年 4 月から運賃・料金制度が大きく見直し

れ、シャトルバスにかかる運行経費も大幅に増額することとなりました。その経費を少しでも抑えるため、平成27年4月から総合体育館奥の神山コロシウムに京都バスの車庫を設置したり、第2課外活動棟の一室を乗務員の控室として貸与する等のコスト削減を図ることで、料金制度改定前の運行ダイヤを維持しています。それでもシャトルバスの運行には年間で約7,600万円の経費がかかっており、さらなる利便性の向上を求めれば、当然のことながらその経費はかさむこととなります。

なお、ご要望を反映するには、新たにピストン運転用のバス1台（ドライバー1名）が必要となりますので、少なく見積もっても年間で約159万円のコスト増となります。

以上のことから、現行以上の運行体制をとることに對して慎重にならざるを得ない状況にあることをご理解ください。

しかしながら、交通アクセスの改善は本学の最優先課題であると考えていますので、以上の状況を踏まえた上で、改善案を構築していきたいと考えています。学生の皆様からも、より良い案があればご提示ください。

●21時以降（二軒茶屋方面は20時半以降）に本学を退校される場合は、以下の公共交通機関をご利用ください。

<御菌橋の近くに停車する路線バス>

市バス北3系統 21時25分、22時05分

京都バス32・34・35系統 21時07分、21時15分、21時37分、22時07分、22時47分

<二軒茶屋駅の近くに停車する路線バス>

京都バス32・34・35系統 20時49分（静原行）、21時14分（市原行）、21時41分（市原行）

5. その他

5-1. 防虫対策について

《要望事項》

本学の立地上，学内には害虫を含む昆虫が多く生息しています。そのため，教室や自習スペース，クラブ BOX に虫が侵入し，学習活動や課外活動の妨げとなっています。特に，雄飛館 1 階の放送局のクラブ BOX 前通路では多数発生しており，早急に対策するべきと考えます。

そこで，放送局のクラブ BOX 前通路および学内における防虫対策を要望致します。

《回答》

放送局前通路を確認しましたが，時間帯の問題なのか，多数発生という状況を確認することができませんでした。具体的に困っている害虫の種類，量，発生する季節，時間帯などを教えてください。どのような対策が取れるか検討したいと思います。